

世界自然遺産登録目前の奄美市の企業誘致・ワーケーション施設に拠点開設 獣医・看護師参加のワーケーション型CSVとオンライン相談等の獣医療DX事業への参入

2021年7月16日 (経営情報) 株式会社エルムスユナイテッド動物病院グループ

株式会社エルムスユナイテッド動物病院グループ

病院数日本全国ランキング6位のエルムスユナイテッド動物病院グループ（以下、EUG）は、この度、世界自然遺産登録を目指す奄美大島において、奄美市が本日オープンさせた「奄美市WorkStyle Lab」（奄美市名瀬浦上町48番地1）のサテライトオフィスに入居し、奄美大島での活動拠点を設置しました。

EUGは、MRIやCT等の高度医療機器設備を保有し、24時間診療・365日診療の高度獣医療を提供するセンター病院と一次病院で構成する医療ネットワークを、首都圏及び関西圏を中心に全国で14病院展開するとともに、iPS細胞等の先進獣医療分野では、東京大学医学部附属病院や慶應義塾医学部附属病院との共同研究を経て臨床研究を2016年より継続しております。

また、EUGでは、絶滅危惧種の保護啓発プロジェクト【Save The RED LIST Project（後援：環境省、以下SRLプロジェクト）】にも取り組んでおり、奄美大島では2018年に「アマミノクロウサギの保護啓発ムービー」制作プロジェクトを立ち上げ、旅行者向けのロードキル（交通事故）や猫の飼育方法について啓発を行って参りました（URL：<http://savetheredlist.com/>）。今後も、引き続き奄美大島の自然保護・生態系の維持に貢献して参りたいと考えております。

日々、私共EUGの動物病院スタッフは、イヌやネコなどの小型動物臨床医として、家族となったコンパニオン動物の健康と日々向き合って飼い主様を含む幸せに貢献することを目指しております。この度の奄美大島での拠点開設で、世界自然遺産登録を目指す奄美大島の自然保護にCSV活動により貢献するとともに、この大自然の素晴らしい環境に触れることによりスタッフ一同の心身の健康をよりポジティブにできる効果も期待したワーケーション型のCSVとして取り組んで参りたいと考えております。

この度の奄美拠点の開設に伴い、「奄美市WorkStyle Lab」のサテライトオフィス長に、奄美市出身で奄美市在住の瀧真一郎が就任し、CSVや、獣医療DX事業（オンライン等のITを駆使した高度医療と現地スタッフの連携によるオンライン医療相談、訪問診療、往診等）での地域への貢献に向けて準備を進めるとともに、獣医師、看護師を含む現地スタッフの採用を予定しております。現在のコロナ禍、大都市圏からのスタッフの奄美大島への来島は感染予防の観点により、まずは現地スタッフによる開設と事業の準備を行うことから始めて参る予定です。

<奄美拠点開設により目指す目標>

1. CSVを通じた奄美の自然保護への貢献：SRLプロジェクトの継続
2. スタッフのワーケーション型CSVへの取り組み
3. 新規事業推進
 - ・ 獣医療DX事業：オンライン相談・診療や出張診療による、無医村地区への獣医療や獣医療アドバイスの提供
 - ・ 奄美産の原材料を活用したペットサプリ・ドッグフード等の開発 等



1. 【Save The RED LIST Project：（後援：環境省）】について
「【Save The RED LIST Project】は、当動物病院グループが、CSR活動の一環として、絶滅危惧種の保護活動への貢献を目指して上げたプロジェクトです。その後、「絶滅危惧種の現状を伝えることにより、少しでも多くの人に、自然の大切さ、環境保全の大切さを考えるきっかけを提供する」という趣旨に共鳴した団体・個人で構成される実行委員会形式での運営に発展いたしました。

【Save The RED LIST Project】は、絶滅危惧種の保護啓発を通じて少しでも多くの人に地球の環境保全について考えるきっかけを提供することを目的として活動しています。奄美大島においては、アマミノクロウサギ保護啓発ムービーの制作と配信支援等の活動を行って参っております。

<アマミノクロウサギ保護啓発ムービー>

URL：<https://www.youtube.com/watch?v=rh1cl58s3Yc&t=8s>





2. ワークーション型のCSVへの取り組み

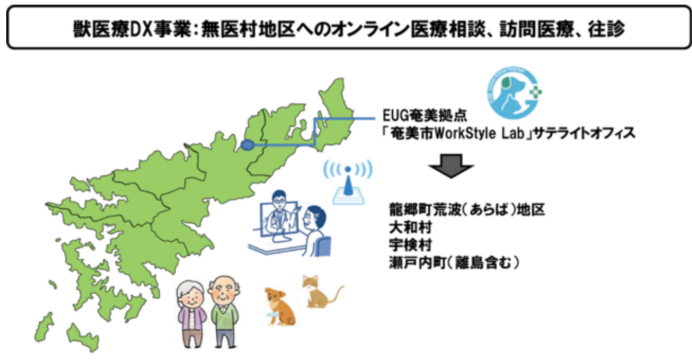
「奄美市WorkStyle Lab」のコンセプトに沿って、EUGの全国グループ病院の獣医師・看護師等のスタッフ110名が、ワークーションスペースとして活用し、リフレッシュしながら、遠隔医療研究をはじめとする、イノベーションを生み出すことを目指したいと考えております。

奄美大島の大自然の素晴らしい環境に触れることにより、スタッフ一同の心身の健康をよりポジティブにできる効果も期待したワークーション型のCSVとして取り組んで参りたいと考えておりますが、現在のコロナ禍、大都市圏からのスタッフの奄美大島への来島は感染予防の観点により、まずは、オンラインでの現地スタッフと動物病院スタッフの連携により、SRLプロジェクト（絶滅危惧種の保護活動）への参加や、現地スタッフのサポートを行って参ります。

3. 新規事業推進

< 獣医療DX事業について >

獣医療DX事業として、龍郷町荒波（あらば）地区、大和村、宇検村、瀬戸内町（離島含む）でのオンライン医療相談や、訪問診療、往診等を展開し、「地域獣医療を守ること」「獣医療の空白地帯をつくらぬこと」を目標に、地域のニーズに応えるべく、離島の獣医療の課題解決を目指して参ります。また、地域、設備、医療スタッフの格差を極力さけるべく、MRIやCT等を保有し、専門性の高い獣医師を有する統括医療センター等のグループ病院を含めたサポート体制により、将来的には遠隔診療にも取り組んで参りたいと考えております。



■ 「奄美市WorkStyle Lab」について

施設名称：奄美市WorkStyle Lab

所在地：奄美市名瀬浦上町48番地1 2階

施設概要

「コワーキングスペース」、「キッズスペース」、「商品開発スペース」、「会議スペース」、「集中作業スペース」、「オフィススペース」を兼ね備え、ビジネスの場、新たな働き方を研究する場、新商品開発の場、人材育成の場、交流や協業の場としての活用を目指している。

施設コンセプト「INNO」（イノー）

「WorkStyle Labには多様（異能）な人材が集まる場所、知識を習得する場所（I Know）、革新的な働き方（イノベーション）を生み出す場所であり、海の生き物が集まる場所（イノー）をイメージし施設の愛称を「INNO」とする。」

< EUG奄美拠点 >

「奄美市WorkStyle Lab」のサテライトオフィス「ア・パース」に設置



■ エルムスユニテッド動物病院グループについて

エルムスユニテッド動物病院グループは、CTやMRIを備え、高度な医療を一か所で提供できる「エルムス動物医療センター」と、地域密着型の「ユニテッド動物病院」を運営するグループ病院で、MRIやCT等を保有し、専門性の高い獣医師を有する統括医療センターを中心に、全国で14病院を展開しています。症例に応じて、統括医療センターにてAI等を活用し、遠隔医療や電子カルテシステム等の獣医療DX事業により、地域においても適切な治療を施すサポート体制の構築を目指しております。

・グループ病院：14病院（東京都6病院、神奈川県1病院、千葉県2病院、埼玉県1病院、大阪府1病院、奈良県1病院、福島県1病院、宮城県1病院）

・グループスタッフ数：110名

< 診療スキーム >





■株式会社エールムスニテッド動物病院グループ概要

社名：株式会社エールムスニテッド動物病院グループ

本店：東京都文京区小石川三丁目30番11号

奄美本部：奄美市名瀬浦上町48番地12階 奄美市WorkStyle Labサテライトオフィス「ア・パース」

設立：2020年11月

事業内容

- ・動物病院運営事業
- ・獣医療DX事業（オンライン相談等）

代表取締役社長 荒川 弘之（獣医師）プロフィール



1958年3月31日生まれ、東京都出身。

東京大学大学院 農学生命科学研究科（獣医学専攻）卒、博士（獣医学）

1985年4月 藤沢薬品工業（株）入社、管理職グループリーダー、アステラス製薬（株）管理職グループリーダーを経て、2009年より獣医師として動物病院に勤務。現、株式会社エールムスニテッド動物病院グループ代表取締役。

奄美サテライトオフィス長 瀧真一郎 プロフィール



1965年 鹿児島県奄美大島生まれ、大島高校卒。

1991年 九州大学大学院総合理工学研究科(修士)卒

1991年 トヨタ自動車株式会社に入社し、車両性能の開発業務(衝突・信頼性を確保する為の構造提案)を担当、その後、車両実験統括部署にて組織戦略の企画立案やリソース活用業務を担当。

[企業プレスリリース詳細へ](#)

[PR TIMESトップへ](#)

提供元：PRTIMES

Copyright (C) The Yomiuri Shimbun.

無断転載を禁止します

読売新聞オンラインに掲載している記事や写真などは、日本の著作権法や国際条約などで保護されています。読売新聞社など著作権者の承諾を得ずに、転載、インターネット送信などの方法で利用することはできません。

「読売新聞オンライン」の偽サイトにご注意ください。